



三菱ケミカル株式会社  
東京都千代田区丸の内 1-1-1 パレスビル  
〒100-8251

---

**タイトル**：真菌由来のキトサンを用いたチルド食品中の乳酸菌制御の検討  
**発表者**：石井千恵、渡部晶大、佐藤美紀、坂本明穂、澤口譲、笠谷聡、小林義明  
**学会名**：第 46 回 日本食品微生物学会学術総会

---

**【発表概要】**

乳酸菌は加工食品の製造工程中の汚染等によって食品に混入し、変敗の原因となることが知られている。また、低温、低 pH、低酸素条件下でも増殖しやすく、有機酸等の一般的な食品添加物による制御が難しいため、乳酸菌に対して効果的な日持向上剤が求められている。

キトサンとは、甲殻類や真菌類に含まれるキチンをアルカリ加水分解して得られる多糖類であり、古くから優れた抗菌性をもつことや、食品に対する安全性が高いことが確認されている食品添加物である。キトサンは疎水性の物質であり、酸に溶解することで抗菌性を発揮するが、同時に特有の苦みを呈するようになり、また食品中の成分による影響を受けやすく、その抗菌性が著しく低下することが報告されている。本研究では、上記の課題を踏まえ、また甲殻類アレルギーにも対応する形で、真菌由来のキトサンを用いた日持向上剤の開発を目的として検討を行った。その結果、食品の味や風味への影響が小さく、かつ乳酸菌の制御に効果的である、キトサンを主剤とする配合設計を実現した。キトサンを含む配合剤は、食品中において乳酸菌の増殖を抑制し、様々なチルド食品の日持向上に寄与できることを示した。

本件に関する問い合わせは、問い合わせフォームよりお願いします。